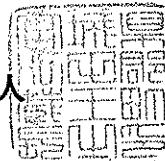




蔵建第 111 号
平成 19 年 4 月 26 日

国土交通省道路局長 殿

宮城県蔵王町長 村上英人



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

中期的な計画の作成にあたっての意見について

平素よりわが町の道路行政の推進につきまして格別のご高配を賜り衷心より深く感謝申しあげます。

道路は、地域間の交流や連携を促進させ、産業・経済・文化など、あらゆる分野の振興と地方の自立的発展を図るうえで最も基本的な社会基盤であり、活力に満ちた地域経済に支えられた豊かな生活を実現するため、必要な財源を確保のうえ計画的に整備することが不可欠で有ると私は考えております。

本町は、秀峰蔵王にはぐくまれ豊かな水資源と、国定公園としての優れた景観など、恵まれた自然環境を生かし、農業と観光を中心に着実な発展を遂げてまいりました。

しかし、自動車交通に依存せざるを得ない本町において、国道4号ほか、県道、町道に対する依存度は極めて高い状況にありますが、一部区間においては改良工事を終えておりますが、まだまだ改良工事が進んでおりません。本町の自立的発展と町民生活の向上を図る最重要施策として、町内道路の改良を強く要望しているところであります。

一方、本格的な少子高齢化が進展しているなか、活力ある地域づくり、都市づくりを推進すると共に、地域住民の命を守る生命線として、広域幹線道路網の整備を計画的に促進することが町民から強く求められております。

よって、国におかれでは、道路整備の重要性を深く認識され、次の事項について、特段に配慮がなされるよう要望を致します。

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(1) 地震・台風や豪雨水害等の自然災害から、地域住民の安全・安心を確保するため、社会経済活動の基盤となる道路の防災減災に向けた取り組みを一層強化していただきたいと考えております。又、首都圏と地方都市部を結ぶ幹線国道の整備について首都圏への一極集中を避けるためにも特に配慮すべきである。幹線国道が今だに対面交通をしているような地方の実情を把握し道路特定財源を一般財源化することなく集中的に整備すべきである。

(2) 急速に進む少子高齢化社会に対応するため、地域内外の交流・連携を支える道路整備に対し強力な支援を行うと共に、歩行空間のバリアフリー化、交通安全対策、雪寒対策など地域の特色や事情に応じた道路の

整備を図っていくべきである。

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- (1) 活力ある地域づくりや都市づくりに向けた、広域的幹線道路網の整備並びにスマート IC の設置など地域の特色を効果的・効率的に推進していくべきである。

3 その他、道路政策や道路整備・管理全般に関するご意見

- (1) 本町を通過する国道 4 号の蔵王町向山地区から、大河原町金ヶ瀬地区までは、片側一車線で幅員が狭く、歩道も片側だけという状況となっている。最近の車両の大型化と通行量の増加により、従前にも増して恒常的な混雑、渋滞を引き起こしているため、大変危険な状況となっておりますので、特段のご配慮を賜り、早期の 4 車線化が図られるよう強く要望致します。
- (2) 青根温泉から遠刈田温泉街を通り七日原、三住を経由して国道 4 号線に至る国道 457 号線遠刈田市街地内には、公民館、幼稚園、運動公園等の公的施設や日帰り温泉施設があり、年々利用者も増加しております。しかし、狭隘な道路のため特に大型バスにより交通停滞が生じ、さらに、歩道が無く非常に危険な状態である。遠刈田市街地から幼稚園等の公的施設までの区間に歩道の設置を要望致します。
- (3) 主要県道「岩沼蔵王線」は蔵王町と岩沼市を結ぶ県道であり、仙台空港、村田インター等へのアクセス道路として利用されている重要な路線であります。しかし、蔵王町円田地区から永野地区までの区間は、道路幅員が狭く屈曲して通行に支障来たしており、さらに歩道が未整備のため歩行者が危険にさらされており早急な整備が求められております。蔵王町円田地区から永野地区までの区間を整備することにより、広域交通ネットワークの強化及び通勤通学の利便性の向上と歩行者の安全確保を図るため、道路改良並びに歩道の設置を早急にお願い致します。
- (4) 本町の町道は、約 230 km となっております。しかし、改良率は幹線道路では 82% になっておりますが、その他の道路を加えますと、改良率は 51% と低く、維持管理や除雪等に多額の費用を費やしております。さらに橋梁耐震補強など、大規模地震への対策が大幅に立ち遅れている状況にあります。今後、道路維持管理費、耐震補強工事費の大幅な

増加が見込まれるなか、財源不足のため対応できないのが現状であります。よって、道路特定財源を一般財源化することなく、必要な財源を確保のうえ、計画的に町道の整備に補助されることをお願い致します。